第68호 1909. 3. 27.

明治四十年十二月三日第三種郵便物認可　（日刊）日曜及祭日の翌日休刊　明治四十二年三月廿七日（土曜日）第六十八號　（一）

京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐべからず

韓國農業啓發に就ての側面觀（二）

（中央農會）（報所載）

度支部司稅局長　鈴木穆氏談

韓國農民の現狀叙上の如し余は韓國農業奬勵の方法としては技術的施設の外必ずや他に之と聯繫せる機關を必要とすべきを信ず然らば則ち其聯繫施設なるもの果して如何農民の金融機關設備即ち是なり幸にして當韓國に於ては去る光武十一年勅令第三十三號を以て地方金融組合規則發布せられ現下既に設置せられたるもの五十ヶ所あり基金として政府より一組合に對し壹萬圓を無利息貸與するの樂あり農工銀行と相待もて農民の金融を緩和し農業の發達を企圖することを目的とする社團法人たり、農工銀行は大中農同組合は小農の金融機關にして技術的奬勵啓發との聯繫施設上唯一の金融機關なり而して是れ我が度支部の所管に屬する會は切に此機關か一方專門的技術者の施設と兩々相待ちて韓國農業の發達を期せんことを希望して止まざるものなり今吾人當局者が此機關に依り現に實施し又將來實施せんとする事項に就き少しく述ぶる處あるべし此金融組合は其目的業と小農の救濟に在る。而して可成的廣く資金を分配することゝし一人五十圓宛を貸附限度とし若し多額の貸附を請求するものある時は農工銀行に紹介する等常に同銀行と連絡を取ることに注意を怠らず又一方政府に於て倉庫を設けて組合に貸與し組合は組合員の爲め其生產に係る穀類を倉庫に保管し在庫品の販賣に就ては倉庫附近に臨時市場を開きて便宜を圖ることゝせり是れ其保管の確實を期するの外產賣の弊を防ぎ同時に其價額の平衡を保ち以て前に述べし一例の場合に於ける如き價格下落の爲め折角勉勵の結果としての增收に伴ふ利益に浴すること能はず延いて專門的技術の下に改善し得たる効力を沒了し該奬勵の目的達行の上に多大の影響を及ぼすことなきを期し又一面購買者をして農民個々に就き或は一定の開市日を待つの不便を免れしむることゝせり即ち該倉庫は其所在地をして米穀の集散地たらしむるなり當局者は尙之より進んで組合員に對し種苗肥料農具等農業上の材料を分配し又は貸與し並に生產物の委托販賣をもなさんとす今該倉庫の所在地及び坪數を擧ぐれば

（鎭城共同倉庫會社の倉庫と混合使用する故に坪數を擧げず）

鎭　城　二百四十坪　大邱　二百四十坪
平壤　百七十五坪　江景　七十坪
平澤　五十坪　全州　五十坪
開城　五十坪　光州　八十坪
博川　五十坪
榮山浦　百八十坪　鎭浦　百五十坪
會寧　百坪　咸興　五十坪
禾昌浦（豫定）三十六坪

なり而して此金融組合は各組合に一人宛の日本人理事（度支部大臣推薦）を置き尙所々技術者を配置し農工銀行の技術者と交互共通其事務に當らしむることゝせり設置場所は本年度に於て更に現在の倍數五十ヶ所を增置し以て一國財力の要素にして憐びべき愛すべき彼の地方農民の救濟に任せんとす（未完）

●時事俳評　ひさご

○李完用の職務　駒止めて行手さぐるや　櫻狩

○東拓の商賣振　殿様の商賣振りの　長閑なり

○京城日報觀光團　高麗の野を後に花見の　遍路哉

○韓國側の東拓評　人の善いお爺さんなり　桃の主

○日本人の東拓評　重箱にたが　戴れぞ　イボ蛙

●於青島だより

人口の增加　於青島は日本漁船の根據地として韓國中屈指の好漁場なれば在留者日に月に增加し目下戶數五十戶人員二百餘に到り自治機關を設け理事廳の認可を得て日本人會を設立し其事業として敎育衛生に力を盡し其着手として學校を建築し本年四月より開校する筈なり▲學校の新築費　八百五十圓の內二百圓を統監府より補助され六百五十圓は日本人會の臨時費より支出し豫算の大部分は敎育費に支出する爲め衛生の如きは只其目項を存するに過ぎず▲醫師定置の申請　然るに本島は仁川港を離ること百五十海里、群山港を去ること五十海里にして交通不便なる絕海の孤島なるが故に朝鮮海水產組合各支部に衛生の設備あるも其恩澤に浴するを得ず本島在留者二百餘の生命を托する醫師なきが爲め不時に病魔の來襲するに際し防禦の術なきより醫師定置の補助金ト附を水產組合本部に申請したり▲群山支部と本島　然るに本部は限りある豫算の事なれば其要求に應ずる能はざる故四十二年度より仁川、群山兩支部に石油發動機附汽船を据ゑ置き何れも常置の醫師を派遣する事としたるより爾後於青島にも頻繁に其巡遲船をして巡邏航せしむることゝせりと

佐倉宗吾

（卅九）

眞龍齋貞水講演

今とや斯う云つて居つて、後の者が印形捺さぬ捺さぬと云ふ騷ぎに成つてはならぬから、一村くらゐ捺かぬでも、必ず後で捺く事と心得て、名代の儀石衛門に印形を捺かせ、夫から次と後の者にも印形を捺かせ、一同の者、印形ついたる以上は、最早用事なはないから、勝手に引取れゝ名「へー」一同そろ〳〵御城中から出て參る、皆な蒼白村々の名主も、もう押へ切れない、何うしたら宜からう、共に行らうかと云ふ事に相成つて來ました、宗五郎は之を聞いて　宗「まてせゝ、なか〳〵是れ、容易なんねゝ成つて來ました、宗五郎は之を聞いて　宗「事だのに、向う三年、二割增の年貢取立てア、困つたものだ、又しても村々から、將られた日にや、斯りや如何する事も出來ね門山へ登つた容子だが、併し百姓衆の騷ぐゝハア本統に左樣でこせゝます」と途方に暮ゝ、ハア生きてゐる甲斐がねゝ話しだ　乙「のも無理はない、ア、何うにか穩かにした好濟場なれば在留者日に月に增加し目下戶數五十戶人員二百餘に到り自治機關を設け理事廳の認可を得て日本人會を設立し其事業として敎育衛生に力を盡し其着手として學校を建築し本年四月より開校する筈なり▲學校の新築費　八百五十圓の內二百圓を統監府より補助され六百五十圓は日本人會の臨時費より支出し豫算の大部分は敎育費に支出する爲め衛生の如きは只其目項を存するに過ぎず▲醫師定置の申請　然るに本島は仁川港を離ること百五十海里、群山港を去ること五十海里にして交通不便なる絕海の孤島なるが故に朝鮮海水產組合各支部に衛生の設備あるも其恩澤に浴するを得ず本島在留者二百餘の生命を托する醫師なきが爲め不時に病魔の來襲するに際し防禦の術なきより醫師定置の補助金ト附を水產組合本部に申請したり▲群山支部と本島　然るに本部は限りある豫算の事なれば其要求に應ずる能はざる故四十二年度より仁川、群山兩支部に石油發動機附汽船を据ゑ置き何れも常置の醫師を派遣する事としたるより爾後於青島にも頻繁に其巡遲船をして巡邏航せしむることゝせりと

以前に優る壯んな勢ひ、斯う成つて見ると同そろ〳〵御城中から出て參る、皆な蒼白村々の名主も、もう押へ切れない、何うしたら宜からう、共に行らうかと云ふ事に相成つて來ました、宗五郎は之を聞いて　宗「まてせゝ、なか〳〵是れ、容易なんねゝ成つて來ました、宗五郎は之を聞いて　宗「事だのに、向う三年、二割增の年貢取立てア、困つたものだ、又しても村々から、將られた日にや、斯りや如何する事も出來ね門山へ登つた容子だが、併し百姓衆の騷ぐゝハア本統に左樣でこせゝます」と途方に暮ゝ、ハア生きてゐる甲斐がねゝ話しだ　乙「のも無理はない、ア、何うにか穩かにした方が好濟場なれば在留者日に月に增加し目下戶數五十戶人員二百餘に到り自治機關を設け理事廳の認可を得て日本人會を設立し其事業として敎育衛生に力を盡し其着手として學校を建築し本年四月より開校する筈なり▲學校の新築費　八百五十圓の內二百圓を統監府より補助され六百五十圓は日本人會の臨時費より支出し豫算の大部分は敎育費に支出する爲め衛生の如きは只其目項を存するに過ぎず▲醫師定置の申請　然るに本島は仁川港を離ること百五十海里、群山港を去ること五十海里にして交通不便なる絕海の孤島なるが故に朝鮮海水產組合各支部に衛生の設備あるも其恩澤に浴するを得ず本島在留者二百餘の生命を托する醫師なきが爲め不時に病魔の來襲するに際し防禦の術なきより醫師定置の補助金ト附を水產組合本部に申請したり▲群山支部と本島　然るに本部は限りある豫算の事なれば其要求に應ずる能はざる故四十二年度より仁川、群山兩支部に石油發動機附汽船を据ゑ置き何れも常置の醫師を派遣する事としたるより爾後於青島にも頻繁に其巡遲船をして巡邏航せしむることゝせりと

名「ア、ハア、何うにか穩かにした方が好濟場なれば在留者日に月に增加し目下戶數五十戶人員二百餘に到り自治機關を設け理事廳の認可を得て日本人會を設立し其事業として敎育衛生に力を盡し其着手として學校を建築し本年四月より開校する筈なり▲學校の新築費　八百五十圓の內二百圓を統監府より補助され六百五十圓は日本人會の臨時費より支出し豫算の大部分は敎育費に支出する爲め衛生の如きは只其目項を存するに過ぎず▲醫師定置の申請　然るに本島は仁川港を離ること百五十海里、群山港を去ること五十海里にして交通不便なる絕海の孤島なるが故に朝鮮海水產組合各支部に衛生の設備あるも其恩澤に浴するを得ず本島在留者二百餘の生命を托する醫師なきが爲め不時に病魔の來襲するに際し防禦の術なきより醫師定置の補助金ト附を水產組合本部に申請したり▲群山支部と本島　然るに本部は限りある豫算の事なれば其要求に應ずる能はざる故四十二年度より仁川、群山兩支部に石油發動機附汽船を据ゑ置き何れも常置の醫師を派遣する事としたるより爾後於青島にも頻繁に其巡遲船をして巡邏航せしむることゝせりと

名「へー」一同そろ〳〵御城中から出て參る、皆な蒼白村々の名主も、もう押へ切れない、何うしたら宜からう、共に行らうかと云ふ事に相成つて來ました、宗五郎は之を聞いて　宗「まてせゝ、なか〳〵是れ、容易なんねゝ成つて來ました、宗五郎は之を聞いて　宗「事だのに、向う三年、二割增の年貢取立てア、困つたものだ、又しても村々から、將られた日にや、斯りや如何する事も出來ね門山へ登つた容子だが、併し百姓衆の騷ぐゝハア本統に左樣でこせゝます」と途方に暮ゝ、ハア生きてゐる甲斐がねゝ話しだ　乙「のも無理はない、ア、何うにか穩かにした方が好濟場なれば在留者日に月に增加し目下戶數五十戶人員二百餘に到り自治機關を設け理事廳の認可を得て日本人會を設立し其事業として敎育衛生に力を盡し其着手として學校を建築し本年四月より開校する筈なり▲學校の新築費　八百五十圓の內二百圓を統監府より補助され六百五十圓は日本人會の臨時費より支出し豫算の大部分は敎育費に支出する爲め衛生の如きは只其目項を存するに過ぎず▲醫師定置の申請　然るに本島は仁川港を離ること百五十海里、群山港を去ること五十海里にして交通不便なる絕海の孤島なるが故に朝鮮海水產組合各支部に衛生の設備あるも其恩澤に浴するを得ず本島在留者二百餘の生命を托する醫師なきが爲め不時に病魔の來襲するに際し防禦の術なきより醫師定置の補助金ト附を水產組合本部に申請したり▲群山支部と本島　然るに本部は限りある豫算の事なれば其要求に應ずる能はざる故四十二年度より仁川、群山兩支部に石油發動機附汽船を据ゑ置き何れも常置の醫師を派遣する事としたるより爾後於青島にも頻繁に其巡遲船をして巡邏航せしむることゝせりと

乙「のも無理はない、ア、何うにか穩かにした方が好濟場なれば在留者日に月に增加し目下戶數五十戶人員二百餘に到り自治機關を設け理事廳の認可を得て日本人會を設立し其事業として敎育衛生に力を盡し其着手として學校を建築し本年四月より開校する筈なり▲學校の新築費　八百五十圓の內二百圓を統監府より補助され六百五十圓は日本人會の臨時費より支出し豫算の大部分は敎育費に支出する爲め衛生の如きは只其目項を存するに過ぎず▲醫師定置の申請　然るに本島は仁川港を離ること百五十海里、群山港を去ること五十海里にして交通不便なる絕海の孤島なるが故に朝鮮海水產組合各支部に衛生の設備あるも其恩澤に浴するを得ず本島在留者二百餘の生命を托する醫師なきが爲め不時に病魔の來襲するに際し防禦の術なきより醫師定置の補助金ト附を水產組合本部に申請したり▲群山支部と本島　然るに本部は限りある豫算の事なれば其要求に應ずる能はざる故四十二年度より仁川、群山兩支部に石油發動機附汽船を据ゑ置き何れも常置の醫師を派遣する事としたるより爾後於青島にも頻繁に其巡遲船をして巡邏航せしむることゝせりと

名「へー」一同そろ〳〵御城中から出て參る、皆な蒼白村々の名主も、もう押へ切れない、何うしたら宜からう、共に行らうかと云ふ事に相成つて來ました、宗五郎は之を聞いて　宗「まてせゝ、なか〳〵是れ、容易なんねゝ成つて來ました、宗五郎は之を聞いて　宗「事だのに、向う三年、二割增の年貢取立てア、困つたものだ、又しても村々から、將られた日にや、斯りや如何する事も出來ね門山へ登つた容子だが、併し百姓衆の騷ぐゝハア本統に左樣でこせゝます」と途方に暮ゝ、ハア生きてゐる甲斐がねゝ話しだ　

美術牛乳帶上　他紐類各種　東京市浅草区　一丁目　兎るべり鹽商店

京城新報

鐵道建議案否決

韓國横貫鐵道敷設建議案は去る廿二日兼議院に於て二三論爭の末終に否決せられたりと云ふ、余輩は兼議院の大勢が多數黨の横暴に左右せらるゝ今日此建議案が通過すべしとは思はざりしも、帝國の大陸經營に最も緊要なる此重要問題を輕々に否決し去る横暴なる多數黨の眼中には國家重要の問題もなく唯夫れ權勢私利に狂奔するのみなるを深く遺憾とするものなり、余輩は嘗に多數黨の横暴を恐ひのみならず、統監府鐵道當局者が此重要問題に對する態度の冷淡なるを遺憾とせざるを得ず、其政府委員として辨明する所を見に曰く統監府に於ても此横貫鐵道の必要を認めて曩に之を測量調査せしめたり然るに財政上の都合にて未だ着手するに至らず云々と、之を要するに横貫鐵道は必要と認ひれども金のなき爲に敷設する能はずと云ふに過ぎず、何ぞ夫れ冷淡なるかを怨むのみならず、統監府鐵道當局者が此重要問題に對する態度の冷淡なるを遺憾とせざるを得ず、其政府委員として辨明する所を見に曰く統監府に於ても此横暴なる多數黨の眼中には國家重要の問題もなく唯夫れ權勢私利に狂奔するのみなるを深く遺憾とするものなり、余輩は嘗に多數黨の横暴を恐ひ

(日刊)(月曜及祭日翌日休刊) 明治四十二年三月廿七日 東京毎日新聞 (土曜日) 第六十八號 (三)

雜報

●京城の看護婦會(四)

▲須らく面目を保て▼
▲其筋の取締を望む▼

今迄は看護婦會の惡いところばかりを取つて書いたのだが、併し中には**善良**な看護婦も會員もある、それがの二の會が**腐敗**して居ると總べてを律して仕舞ふ樣になるのだ、此に於て必要なのは、會仲間に一の規約を設けて時々は集會もして相互に制し合ふ事が肝要だ、苟も慈善的職業の一に數へられて居る看護婦團体なれば須く面目を保てねばなるまい

▲其筋に望む 罪惡の製造所の如く見做されて居る看護婦團体に對しては**警察の取締**を嚴にする必要がある、資格も何も無い連中が勝手に看板を掲げて**勝手に營業**する抔とはナンボ韓國でも無茶な話だ、先づ警察署へ屆出で**認可**を受けさすべき必要がある、次に看護婦の內特等、一等、二等、三等、附添と夫れ〳〵資格と一日の給料とを定めて之を警察官署に屆出で是亦認可を受け、或は一等の者を特等に誤魔化す樣な行爲を發見せば宜敷認可を取消す位の制裁を設けて欲しいのである

▲反省を促す 永々稿を續けて惡口を叩き賣以て恐入つた次第である、若し病氣でも爲たら何時厄介になるかも知れぬ次第だから、此邊でチョッコン後口を良くせねばなるまい、大体斯樣な事を書き續けたのも畢竟看護婦なるものゝ**品性を重**んするからである、若し眞向に**攻擊**するのならば何ん看護婦會とか、何ん看護婦とか書くのであるが、其處は即ち反省の餘地を與へたのである(れはり)

●少女豹に喰はる

▲見世物小屋の惨事

横濱市坂町一石川三次郎方寄川庄之助(四才)は目下同町に小屋掛をなし二匹の大豹を檻に入れて見世物興行中なるが廿一日午後一時同人養女れ妙(六)が何心なく檻に昇りて遊び居りしを一匹の豹は突然牙をむいてれ妙に飛付き頭蓋肉約一斤を喰ひ尙ほ兩頬其他數ヶ所を噛み取られたれば妙は直ちに橫濱病院へ入院廿八針を縫ひしも頭蓋肉は豹の腹中に入りしごとして縫ひ合はす事出來ず爲めに慘狀目も當られぬ程にて終に絕命したりといふ

●三萬圓持逃は無根 南大門內なる金某より金子三萬圓を一進會員朴某に托して日本に在る宋秉畯に送りたりしに朴某は此金員を拐帶して何づれへか逃亡したるため目下其筋に於て同人の行衛を搜索中なりとの說あるも其筋に於ては決して斯かる事實なしと語り居れり

●燒ケ嶽の大噴火 內地新聞の報する處によれば去る二十三日午後三時信濃飛彈の國境なる燒ケ嶽大に噴火し附近一帶の地には硫黃交りの降灰甚だしく天氣晦濛屋外を歩む能はず電燈會社は特に點燈を爲り人心惶々として兩戶を閉めて屏居し居たりと云ふが降灰時間は約二十分積る事二寸餘に上りたりとは近來の一珍事なり

●產れたは蛙の兒 伊豫國松山市三番町平民字都宮三次郎(三十二)はホーカイ節にて世を渡る者なるが妻まつ(三十二)長女まつる(十二)次女もと(八)の親子四人連にて去る一日の夕方宮崎縣延岡柳澤町の木賃宿山ノ內多吉方へ投宿し其後は日となく夜となく延岡市內は勿論近在迄も呼れ廻りエーチン〳〵と月琴を彈きつゝ面白可笑しく暮せる內同月八日の夜俄然妻のまつが產聲附き苦しさうにウーム〳〵唸るより產婆二人迄も呼迎へて手當したるも兒は產れず越ねて十三日に至るも兒を產まざるのみならず益々苦しむより延岡病院長醫學士茂木躑躅之助氏を迎へて初て產み落したるは奇怪々々產兒は人間にあらずして水と共に殆んど二升程產み出したるもの其悉くが拇指大の蛙兒即ち世に云ふ玉杓子と毫も異らず而して何れも生存しムロ〳〵游ぎ廻る狀体最も能く蛙兒に似たり醫學上之を名付て葡萄狀奇体と呼び世に往々之有るものなりとは珍なるかな〳〵

●新町の鼻物語 餘りの事に流石の吉野姫も呆れ果てて何とせん術もわらなくに唯だたづ〳〵と眠たげなる兩の眼を打ち据ねて見目戍ばかりなりしがやがて某殿には スックと床の上に起ち上りざま戰く足を踏み締め〳〵早や御歸館と相見わたるにぞ斯と見たる吉野姫は未だ東天の空も明けぬ從這は如何なされし事かと秋ぞひかへて離さねば某殿は益々震るへ上がりて無言のまゝ振り切り〳〵無理に同樓を飛び出し拾ひけりさても其後さる處にて某殿の逸懷し拾ふを聞けば物好も程によりけり吾れさいつの頃○○樓の吉野といふが鼻の枝振り可笑しと聞きて物好にも一夜の仇情をかけたる事ありしが如何なる機なりけん吉野が一息吸ふと見る間にわが五尺の体はズル〳〵と其の鼻の穴より吸ひ込まれたりかく再び天井に向け吐き出されたる時の心地般帝國議會に赴き政府委員に說明せる要旨を聞くに清津港は昨年四月一日開港せし所なるが昨年中の貿易額は輸入百八十五万圓輸出僅か廿二万圓に過ぎず然れども清津港は北滿州の門戶にして且近く豆滿江沿岸及び濱海州の貿易品は豆滿江の對岸琿春に出で快れ蹄領ポセット灣に運ばれ同港より賣捌に出しては甚だ便少なりと云ふべし而して數百哩の間に散在する漁民は漁期に際するを以て同港の利益を我清津港に吸收するは頗る容易の事なりと云に有り

間島に產出する大豆、粟、麻、稻等は其額夥しく現今五百万圓を輸出し居り其五百萬圓の貿易品は豆滿江の對岸琿春に出で快れ蹄領ポセット灣に運ばれ同港より賣捌に出しては甚だ便少なりと云ふべし而して數百哩の間に散在する漁民は漁期に際するを以て同港の利益を我清津港に吸收するは頗る容易の事なりと云に有り

●居留地設定委員會見 清國蓋留地設定委員交涉會見は昨廿六日午後二時より統監邸にて第二回會見を爲したり

●日露運輸會議 北滿交通機關期成會代表者淺岡重敬氏が過

●交代軍隊の凱發 一昨二十五日仁川發 凱旋後五月十二分の列車にて陸軍歩兵中尉

一泊したる上昨日午前海路海州に向ひたり

開始せんか此五百万圓の物資は頗寥に出で

して會事に出で現在の輕便鐵道を利用して

港閉鎖に際するを以て同港の利益を我清津

しては舞鶴に向つて清津港より直進航路を

濱病院へ入院廿八針を縫ひしも頭蓋肉は豹

の腹中に入りしごとして縫ひ合はす事出來ず爲めに慘狀目も當られぬ程にて終に絕命したりといふ

●三萬圓持逃は無根 南大門內なる金某より金子三萬圓を一進會員朴某に托して日本に在る宋秉畯に送りたりしに朴某は此金員を拐帶して何づれへか逃亡したるため目下其筋に於て同人の行衛を搜索中なりとの說あるも其筋に於ては決して斯かる事實なしと語り居れり

●燒ケ嶽の大噴火 內地新聞の報する處によれば去る二十三日午後三時信濃飛彈の國境なる燒ケ嶽大に噴火し附近一帶の地には硫黃交りの降灰甚だしく天氣晦濛屋外を歩む能はず電燈會社は特に點燈を爲り人心惶々として兩戶を閉めて屏居し居たりと云ふが降灰時間は約二十分積る事二寸餘に上りたりとは近來の一珍事なり

●產れたは蛙の兒 伊豫國松山市三番町平民字都宮三次郎(三十二)はホーカイ節にて世を渡る者なるが妻まつ(三十二)長女まつる(十二)次女もと(八)の親子四人連にて去る一日の夕方宮崎縣延岡柳澤町の木賃宿山ノ內多吉方へ投宿し其後は日となく夜となく延岡市內は勿論近在迄も呼れ廻りエーチン〳〵と月琴を彈きつゝ面白可笑しく暮せる內同月八日の夜俄然妻のまつが產聲附き苦しさうにウーム〳〵唸るより產婆二人迄も呼迎へて手當したるも兒は產れず越ねて十三日に至るも兒を產まざるのみならず益々苦しむより延岡病院長醫學士茂木躑躅之助氏を迎へて初て產み落したるは奇怪々々產兒は人間にあらずして水と共に殆んど二升程產み出したるもの其悉くが拇指大の蛙兒即ち世に云ふ玉杓子と毫も異らず而して何れも生存しムロ〳〵游ぎ廻る狀体最も能く蛙兒に似たり醫學上之を名付て葡萄狀奇体と呼び世に往々之有るものなりとは珍なるかな〳〵

●新町の鼻物語 餘りの事に流石の吉野姫も呆れ果てて何とせん術もわらなくに唯だたづ〳〵と眠たげなる兩の眼を打ち据ねて見目戍ばかりなりしがやがて某殿には スックと床の上に起ち上りざま戰く足を踏み締め〳〵早や御歸館と相見わたるにぞ斯と見たる吉野姫は未だ東天の空も明けぬ從這は如何なされし事かと秋ぞひかへて離さねば某殿は益々震るへ上がりて無言のまゝ振り切り〳〵無理に同樓を飛び出し拾ひけりさても其後さる處にて某殿の逸懷し拾ふを聞けば物好も程によりけり吾れさいつの頃○○樓の吉野といふが鼻の枝振り可笑しと聞きて物好にも一夜の仇情をかけたる事ありしが如何なる機なりけん吉野が一息吸ふと見る間にわが五尺の体はズル〳〵と其の鼻の穴より吸ひ込まれたりかく再び天井に向け吐き出されたる時の心地

●韓語獨習 韓語

今年の樣に暑いことは稀有です否、昨年もソーです毎年、コンナ、のですか御來韓になつて幾年になります三十年に成りました

オル(イ、カツチ、ウンコシ、ツムル

アーニ、サクニョン

ト、クライツ

マイニョン、イロッソ

オシンチー、ミュッタ

イナー、トヤッソ

サムシブニョン、トッスムニダ

▲通信管理局の某君は近頃切りに各方面の新聞紙に投書して同僚を誹毀して居るが那麼こゝは今後廢

▲平民文庫

した方がよからう(公平生)▲毎朝僕の家の前を通る人に振るつてゐるのが二人ある一人は人格の高かさうなニコ〳〵した陸軍中佐の人で他の一人は巴城館の狂人君である(浪人)▲京城日報社の觀光團は大成功で御來韓の人は巴城館に於て幾人かの人で他の一人は巴城館の狂人君である(浪人)▲京城日報社の觀光團は大成功で

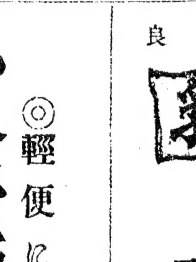
▲統監が道後に於て警官に人拂ひをさせたと云つて大騷ぎが何に驚くことがある地方では知事さんが巡回してもこの國旗を出させる位のものだよ(悟子子)▲ざの字君、彼れは一体は君の云ひ越された通りであるが已に目的は達せられたのだから夫れに三方四方困る相だから沈默して呉れ玉へナれ賴みます(ひら)▲僕は京城に於ける密賣春婦の驅除撲滅に努め筆を執れば

拓會社との紛爭は結果貴社の勝利ですね(白岳生)▲

廣告

天氣豫報(自廿六日午後六時至廿七日午後六時)
(最高溫度 廿五日 (最低溫度 (華氏)三五、二 二六、一)
西の風晴

裁縫專門教授
明治町二丁目百三十一番戶に裁縫專門教授の家塾を來る四月一日より相開き候に付ては懇切丁寧に御教授申上べく入門御希望の方は當方に付御尋ね被下度塾則及び教授科目書等御高覽に供し候
京城明治町二丁目百卅一番戶
裁縫專門和洋料理 教授 野村さわ子



●漆器用 ●工業用
●建築用 ●漁網用

柿澁問屋 山口源兵衛 大阪市東區南本町一丁目 (電東二〇九番)

雜誌 廣告取扱 新聞 內外諸
電話 西 三七二番
傚蟻社 大阪市西區靱町 京振口座 三五番 大阪七七番

豫約募集
京城龍山紳士錄
定價 一部 金壹圓
豫約特價前金壹部 金參圓
申込締切期日 五月十日
送本期日 六月十五日
登載事項 政治家、軍人、官公吏、經濟財政家、實業家、工業家、農業家、醫師、辯護士、教育家、宗教家、美術家、新聞記者、銀行、會社、學會、教會、寺院、倶樂部、組合
京城龍山は韓國の中心なり此中心に在つて牛島經營の重任に當らるゝ紳士の紹介を爲すは本書なり
京城理事廳認可
製本總クロース 金文字入
本紳士錄(交詢社式)には京城龍山在住の日韓清英米佛獨其他紳士の全体を網羅致候へば公私實務者の坐右に欠くべからざるものに有之候
豫約申込所
中署麗水橋越邊 中署廣橋東邊 北署安洞 新王城前 本町二丁目
中滙大盛日 央東韓韓 書書書 館館林堂房社
發行所 京城西小門通り 京城新報社

辯護士 岡田榮 京城旭町一丁目六十七番戶 (紹介ヲ要セス) (電話三九八番)

熱誠敏速ニ法律事務ヲ取扱フ

純良 牛乳 元祖 平山牧場 京城大和町一丁目 電話百三十三番

◎輕便にして佳味なり◎
小食堂開始 入口は京城ホテル裏通りにあり
◎洋室日本室の設備あり◎
元日本人倶樂部 京城ホテル小食堂 長電話一二三番

▲無料紹介欄▼

人事部

求職 英韓語及簿記に熟達す會社官廳事務に經驗あり身元確實　新橋通一の一沖方　伊藤註治

裁縫、刺繍、編物、造花、擬紅工等御望みに應じ教授申候　大和町二丁目百六十八　技藝女塾（一九九）

下女入用 身体强健なる者月俸金拾圓迄を給與す　姓名在社（二〇五）

店員入用 商業に經驗有る者履物業に從事したる人なれば猶宜し　本町五井上履物店（二〇六）

山口縣八幡川常之進氏の消息を知りたし御承知の方は當欄迄御通知被下度候　姓名在社（二〇二）

物件部

呼よび電話讓渡 たし　社内中村

貸地 旭町一丁目見時より地四十坪あり　京城清國領事館通　清韓洋行

電話讓渡したし 本町一丁目　小川勝平事務所

電話讓受けたし 本町一丁目　小川勝平事務所

廣告

代書部

新狀諸願屆申請書類調製　定款規約書作成　登記登錄證明願手續、外國旅券出願代辦　官地貸拂下出願代辦　諸工事請負　殖林等設計　土地建物鑑定測量製圖

紹介部

田畑宅地鑛山資産資借仲介　電話店舗等讓渡仲介　船舶其他大物品賣買仲介　金錢貸借仲介　債券證券類賣買仲介　諸大家醬油醬油等並類譯　諸外國語通辯並類譯

本事務所は國語通辯所は誠實を旨とし堅く秘密を守り通事務は即時解決し依托事件を迅速に成効せしむることを期す　京城本町一丁目（民團役所筋向）　佐々木事務所

統監府御用諸官衙人力車荷物荷造及運搬

伊藤組

營業　京城曙町（電話七三番）
本店　同本町三丁目（電話四〇番）

鴨綠江特種木材九州セメント取次販賣

末口一尺八寸以上長さ五間迄其他各種材　京城旭町三丁目

建築業　柴田芝六

電話五六八番

官營無煙炭大々的直下

一塊炭　一頓（十二俵）九圓九十錢
切込炭　一噸（十二俵）八圓五十錢　但弊店渡し　但弊店渡し

御屆けすれば特込賃實費及び代又は別運料申受け候　其筋の御指定に依り右の通り直下げ致し尚は協内各所に申込所設置仕候間便宜の場所へ御申込被下度自然前記價格より高價の申出てを爲す者あるも指定價格通り御仕拂可被下候也

平壤官營無煙炭特許一手販賣人　南大門外右市町寄場鎮　苦米地造酒彌

京城本町一丁目郵便本局前（長電話四六八番）　篠崎半助本店

測量器械製圖器械販賣部

平壤南門通二丁目（長電話三四一番）　篠崎半助支店

本店に於て發賣する測量製圖器械は韓國人使用器械の元祖にして尤も韓人に適するものなれば小賣部希望の方は特別の御相談に應すべく同御一報次第卸賣價格表御送附可申候

新荷到着

芳醇無比　☆札幌ビール

各特約店並に各販賣所にて賣出候間御用命仰附度候

東京火災保險株式會社

明治廿年創立資本金一千萬圓　代辦店　山口吳服店

日露戰爭火災保險業の嚆矢　事務所　京城本町二の三電話九番

謹啓陳者時下陽春の候各位益々御清榮奉賀候降て弊店儀開店以來茲に五ケ年に相當し其の間大方諸賢の御愛顧により日に月に繁榮に赴き候段難有奉謝候就ては平素の御眷顧に酬へんが爲め

開店五週年に付大賣出し

三月廿五日より四月廿四日迄滿一ケ月間二割引の減價を以て販賣仕候間何卒多少に不拘御用命仰付下され度偏に奉希上候

美術書畫　襖、壁、天井張

京城壽町一丁目　桂萬吉

診療開始

弊院曩きに焼の災に罹り休業中の處這般南山町二丁目植村病院全部を讓受け三月一日より診療開始仕候

南山町一丁目　植村病院跡

電話六七五番　松岡醫院

諸傘並に提灯類印入

和洋蠟燭あり　京城明治町一丁目　大島商店

▲清潔下宿▼

客室の清潔と調理の美味と御扱の懇切とを特色として下宿營業仕候間賑々敷御投宿の程御願申上候

壽町二丁目十番戸（元花屋跡）　横小路

▲懇切の下宿▼　かめ屋

債券讓受

公債貯蓄勤業　御不用の御方は各號其精々高價申受　京城長谷川町一丁目富田屋内電七二二　藤齋

澤龜

醇良清酒

大阪府堺市

宅合名會社醸

待合等

紅葉

四圍頗る閑雅にして清遊に適し候

西洋料理

東京高輪壽し會席料理

井類いろ〳〵

同折詰弊當

南大門停車場構内　サンドーウ井ッチ　エ一テ一淵田

電話六八七番

三一館

焦心單志多年爲斯道雖於微義奥旨恍然似有得者距鑒推應斷腸腐肉也　京城本町五丁目

易斷鑑定相法授一件　圓特別二圓

精良石油賣出廣告

旗票石油は

光力强度鮮明なり　容器美麗堅固なり　容量充滿なり　無色透明なり　臭氣極少なり

各位愈々御繁榮大慶至極に奉存候今般弊社の出張所を當國に設け旗票と稱する最上等石油を輸入し精々廉價に販賣致し候間御試の上精々御購求の程偏に幸願候　敬白

ライジングサン石油株式會社

特約販賣店

仁川本町四丁目　仁川海岸通二丁目　釜山本町二丁目　京城本町三丁目

韓國出張所

仁川英油組合　釜山英油組合　京城英油組合

株式會社第一銀行韓國總支店

電話番號

第一一一番國庫部、發行部、營業課、當直用
第六一一番國庫部、發行部、營業課用
第三三一番支配人調査部、文書課用
第六二一番用度係、分折所用
第三三三番臨時建築部用

東京市日本橋區兜町

本内地支店

韓國支店

大阪、兵庫、京都、伏見、横濱、大阪西區、神戸、名古屋、四日市、下關、東京新大阪町、仁川、釜山、元山、鎮南浦、木浦、群山、平壤、城津、成興、馬山、鏡城

出張所

清國安東縣

右の外内外各地重要なる場所には爲替取引先あり營業事務に關する御用向は當店營業課長に御相談被下度候

石炭直輸入卸小賣

●精撰塊炭　●上等塊炭　●荒塊炭　●切込炭

〔海軍御用炭〕〔鐵道御用炭〕

弊店の石炭は自巳炭鑛よりの直輸入なるを以て品質一定斤量正確にして價格低廉に候間續々御用命被下度奉願候

合名會社範多商會韓國代理店　合資會社長醫商會韓國出張所

大阪鐵工所韓國代理店

赤阪口福母炭坑會炭部　韓國京城南大門西側

電話長（八二九番）

濱物味噌製造元

醤油

大上商店

（電話二一五一番）

特約販賣自製

京城本町五丁目

和洋酒、精酒、穀物麺類銘茶、鑵詰、乾物荒物食料雜貨、ビール、米糀、塩辛各種特約販賣

尚御望に依り産品切手調進仕候

京城株式會社第五十八銀行

電話番號五十八

資本金三百萬圓

爲替取先組

畿内　大阪京都、西陣、見伏奈良、郡山、八木、高田、田原、本貝、櫻塚、岸和田、御影、兵庫、神戸、住吉、野吉、牛田、

東海道　京都、横濱、千葉、大磯、甲府、熱田、鎌倉、四日市、津、山田、桑名、松阪、

東山道　彦根、八幡、大津、金澤、大垣、岐阜、名古屋、熱田、伊勢崎、宇都宮、福島、若松、仙台、青森、秋田、七浦、能代、

北陸道　小濱、福井、敦賀、鯖江、金澤、大聖寺、高岡、富山、伏木、新潟、

山陰道　宮津、鳥取、米子、境、松江、濱田、久手、大田、宅野、

山陽道　龍野、明石、赤穗、姫路、西大寺、福山、笠岡、庭瀬、玉島、西江原、倉敷、高梁、

南海道　廣島、岩國、中宮市、三田尻、徳山、尾道、山口、柳井本津、平生、長府、小月、下關、萩、岡山、

南海道　鹿、州本、撫養、德島、善通寺、丸亀、高松、八幡濱、川之石、宇和島、今治、郡中、西條、松山、三津濱、高知、

西海道　直方、飯塚、博多、福岡、若松、久留米、若津、中津、小倉、門司、行橋、後藤寺、佐伯、別府、長須、大分、湯、島原、佐世保、唐津、伊萬里、牛津、呼子、長崎、佐賀、熊本、宮崎、鹿兒島、

北海道　函館、小樽、札幌、

台灣　臺北、臺南、元山、鎮南浦、平壤、木浦、

清韓國　仁川、釜山、元山、鎮南浦、平壤、木浦、羅州、大邱、群山、安東縣、

銀行一般の業務精々便利に取扱可申候

洋種純良牛乳

電話七一五　京城南大門外　井上牧場

日本郵船株式會社

滋賀丸仁川出帆廣告

仁川海岸通　郡回漕店　電話三六番

貨物及船客取扱店

●大連行（船客御斷）　新潟丸　三月　日正午時出

●釜山行　高砂丸　三月　日正午時出

●大連、太沽、牛莊行　山東丸　三月　三十日朝五時出

●大連、大沽、牛莊行　酒田丸　四月　八　日正午出

●釜山出帆　立神丸、元山、清津、浦鹽行　三月　日午後

御乘船ノ際ハ秋刻渡止場ヨリ本船ニ御送迎可申候

注意　船出況ノ約五十分前ニ船客乘込ノ事

●新聞社　●廣告料　●定價　●郵便電話　●郵便電話

▲一枚金二錢　▲一ケ月前金三十錢　▲六ケ月前金四圓　▲一ケ月前金一圓

▲五號活字十九字詰一行一圓四十六　▲六ケ月前金五圓五拾錢　▲一ケ月前金一圓

▲五號活字十九字詰一行一圓　▲六ケ月前金五圓　▲一ケ月前金一圓

發行者兼編輯人　秋山久馬　三浦太郎

印刷人　高木久馬

發行所　京城新報社　京城西門通西小門通　電話六三四番